医療英語 (Medical English)

担当教員		開講年次	選択必修	単位数	時間数	授業形態	実務経験	オフィス アワー	教職員への 授業公開
Daniel T. Kirk		1 年次 前 期	選択	2	30	講義	あり	巻末掲載	可
授業概要 (内容と進め方) 及び 課題に対する フィードバック方法	医療英語は、英語リーデイングのクラスです。大学院生が研究をするときに英語の文献を利用して、英語で書かれた研究報告もアクセス出来るようにクラスを行います。外国語能力は大きく二種類です、extensive とintensive. Extensive能力は幅広く読める力です。Intensive能力は集中して、具体的に意味を理解して、自分のために解釈出来る力です。両方が私達の目的になります。ゼミ方式でReading Logも見比べします。各クラスに文書を選んだり、読んだり、話したりしながら学修します。課題に対するフィードバック方法/提出されたレポートにコメントをつけて返却する。あるいは全体の総評コメントを授業内で提示・プリント配布により公開する。実務家教員(Kirk)が授業を実施する。								
授業の位置づけ	本学のディプロマ・ポリシー①「臨床検査学の高度な知識と研究手法を体得し、臨床検査の質向上に向けた研究を遂行することができる。」及び②「専門職業人として医療に対する幅広い知識と技能を駆使し、高度な臨床検査を実践できる。」の達成に寄与している。								
到達目標 (履修者が到達 すべき目標)	1. 幅広く英語の文献を読むことができる。 2. 集中的に意味を理解し、説明できる。 3. 自分のために解釈出来る力を身につけることができる。								
時間外学習に必要な 学修内容および 学習上の助言	第1回〜第15回事前学習:事前に計画されている単元を調べ、予習を行っておく(各30分) 第1回〜第15回事後学習:講義内容で不明な点は、講義終了直後もしくはオフィスアワーを利用して質問するなど して明確にするよう努める/毎回の講義の復習を十分行うこと。(各30分)								
	※上記時間については、指定された学習課題に要する標準的な時間を記載してあります。日々の自学自習全体としては、各授業に応じた時間(2単位15回科目の場合:予習+復習4時間/1回)(1単位15回科目の場合:予習+復習4時間/1回)を取るよう努めてください。詳しくは教員の指導に従ってください。								
授業計画	第1回	Introductions, reading log, first short reading					Daniel T. Kirk		
	第 2 回	Individual short readings and reading log						Daniel T. Kirk	
	第 3 回	Individual short readings conclusions and reading log						Daniel T. Kirk	
	第4回	Second short reading and reading log						Daniel T. Kirk	
	第 5 回	Second short reading and reading log						Daniel T. Kirk	
	第 6 回	Abstract selection and reading log						Daniel T. Kirk	
	第7回	Abstract reading and reading log						Daniel T. Kirk	
	第 8 回	Journal article selection and reading log						Daniel T. Kirk	
	第 9 回	Journal article reading and reading log						Daniel	T. Kirk
	第 10 回	Journal article conclusion and reading log						Daniel	T. Kirk
	第 11 回	Second journal article selection and reading log						Daniel	T. Kirk
	第 12 回	Second journal article reading and reading log						Daniel	T. Kirk
	第 13 回	Second journal article conclusion and reading log						Daniel	T. Kirk
	第 14 回	Final journal article selection and reading log						Daniel T. Kirk	
	第 15 回	5 回 Final journal article conclusion						Daniel	T. Kirk
評価方法 評価基準	Reading Log, conclusions 100%								
教科書	教科書は指定しない。参考書等文献等は適宜、紹介)する。		
学生への メッセージ	大学院生が研究をするときに英語の文献を読み、あるいは英語での論文作成や発表もあると思います。苦手意識が 少しでもなくなるようにこのクラスを選択してください。								